

会計事務所の成長と発展をサポートする

月刊実務経営ニュース

BUSINESS MANAGEMENT NEWS



TKC全国会 副会長／税理士法人タスクマネジメント 代表社員

日本パートナー税理士法人 取締役副所長

税理士法人ガイア 理事長
税理士法人タスクマネジメント 代表社員

税理士 野口 省吾
税理士 杉山美智晴
税理士 神野 宗人

大難の時代に求められる中小企業支援を見極めよ

会計事務所と中小企業の未来を切り開く「TKCモニタリング情報サービス」の展望

TKC全国会 副会長／税理士法人タスクマネジメント代表社員 税理士 杉山美智晴

日本パートナー税理士法人 取締役副所長 税理士 神野 宗人

税理士法人ガイア 理事長 税理士 野口 省吾

株式会社三菱UFJ銀行 TKC事業室 室長代理 稲田 康正

岐阜県信用保証協会 保証業務部 部長 川添 裕之

十六銀行 企業支援部 融資企画グループ 課長 佐藤 裕一

株式会社TKC SCG 営業本部 MIS推進部長 高橋 栄一

「TKCモニタリング情報サービス」は、税務署に提出した電子申告と同じデータや月次巡回監査後の試算表データを金融機関に開示し、融資の審査や格付けに利用できるサービスである。税務署に提出したものと同じ決算書が提供される仕組みだけでなく、日々の会計処理から決算・申告まで一気通貫で処理できるシステムや、税理士法に基づく書面添付等によって、決算書そのものの信頼性を高めており、金融機関から高く評価されている。同サービスは中小企業と金融機関の関係を良好にし、円滑な資金調達に役立つことから、TKC全国会が中心となって普及に向けた努力が重ねられている。現在は新型コロナウイルスの広がりが深刻さを増しており、その影響が経済にも多大な影響を及ぼしている。このようなとき、会計事務所による資金調達支援は、中小企業が困難な状況を乗り越えるための光明となるだろう。本稿では、TKC全国会の先生方や、金融機関の皆さんにお集まりいただき、「TKCモニタリング情報サービス」の意義と、大難の時代の中 小企業支援についてお話ししていただいた。（撮影 岩本剛）



左から十六銀行の佐藤裕之氏、株式会社三菱UFJ銀行の稗田英明氏、

日本パートナー税理士法人の神野宗人先生、税理士法人タスクマネジメントの杉山美智晴先生、

税理士法人ガイアの野口省吾先生、岐阜県信用保証協会の川添康正氏、株式会社三菱UFJ銀行の金子圭一氏

会計事務所と金融機関が 中小企業支援で連携

「TKCモニタリング情報サービス」は、企業が税務署に提出したものと同じ内容の決算書や申告書などを金融機関に開示するサービスです。

信頼性の高い財務情報をスピーディに入手し、融資の審査や格付けに利用できるため、会計事務所と顧問先企業、金融機関の三者間の信頼関係構築に役立つプラットフォームとして、利用者を増やし続けています。本日の取材では、TKC会員事務所の先生と金融機関、TKCの皆様に、このサービスの仕組みやメリット、今後の期待などについて伺いました。

まずは皆様に簡単な自己紹介をお願いします。

東海エリアを中心とする税理士法人タスクマネジメントの杉山美智晴先生からお願いします。

杉山 税理士法人タスクマネジメントは岐阜、一宮、名古屋、半田など6拠点を開設するグループで、関与先数は約600件です。私は代表社員と岐阜事務所の所長を務め、開業して32年目です。

TKC全国会では、巡回監査・事務所経営委員会の委員長を務めています。

次に、首都圏と東北をカバーする日本パートナー税理士法人の神野宗人先生にお願いします。

神野 日本パートナー税理士法人は私の父が始めた税理士事務所で、現在55年目です。東京・御茶ノ水に本社を置き、都心と横浜、立川、郡山、二本松、福島、仙台の国内8拠点体制です。月次のTKC利用関与先は、約1300件でオールTKCです。

私は17年ほど前、30歳のときに入所し、主にTKCシステムによる自計化および黒字化支援の仕事をしてきました。昨年までTKC東京中央会のシステム委員長を務めていたこともあり、「FX4クラウド」や



神野宗人先生

日本パートナー税理士法人 取締役副所長 税理士

私は北海道会様、関東信越会様、東京中央会様と全国会事務局様を担当させていただいています。現在、20の地域会を4名が担当し、今年で44年目になります。

中小企業への融資

まず、中小企業金融の現状について、杉山先生からお願いします。

私は北海道会様、関東信越会様、東京中央会様と全国会事務局様を担当させていただいています。

ス」を積極的に推進しています。
— 続いて、東京・埼玉エリシアを中心とする税理士法人「ガイア」の野口省吾先生にお願いします。

お客様が多いことで、国際部の売上が20%を超えていきます。外国人の個人の申告が約1100件で、外国人の人が日本で会社を設立するお手伝いもしています。

事務所は巡回監査をベースに、基本的にTKCの方針をほぼ全て採り入れています。

杉山美智晴先

TKC全国会副会長、巡回監査・事務所経営委員会委員長、税理士法人タスクマネジメント代表社員

川添 言用保正協会は、7都道府県
阜県信用保証協会保証業務部の川添
康正部長からお願ひします。

貸出金残高は、個人口座も含め
様と同様のリレーションの構築を目指しています。

リゾート開発計画を含め、4都市に展開され、と4つの市に設置され、合計で51あります。その目的は、中小企業が事業の融資を受ける際に、その債務を保証することです。

私が所属する企業支援部は、事業
は、岐阜県と愛知県がおよそ半分ず
つです。

佐藤 十六銀行は、岐阜県岐阜市に本店を置く地方銀行です。名前のとおり、第十六国立銀行を前身とし、今年で設立143年目を迎えました。全国に出張所も含めて162店を展開しています。約3分の1に当たる53店が愛知県にあり、愛知県も地元という認識のもと、岐阜県のお客

稗田 当行は、持株会社の三菱UFJフィナンシャルグループ傘下の銀行です。東京都千代田区に本店を構え、店舗網は国内が750、海外が72になります。

に二分される印象です。前者は資金が潤沢で、融資を受ける際も低金利ですが、後者は大変苦しい状況で、綱渡りを続けているような日々だと思っています。

野口 地方と東京では、金融機関との付き合い方が違います。東京の場合は、距離感が遠いという印象です。例えば、先日ある金融機関の方々と面談したのですが、その方々は粉飾決算で何回もだまされたため、税

に二分される印象です。前者は資金が潤沢で、融資を受ける際も低金利ですが、後者は大変苦しい状況で、綱渡りを続けているような日々だと思います。

ですから、悪い状況を解決するため、TKCで教えられているとおり経営者に事業計画を立てていただき、金融機関にきちんと説明できるようになります。

野口 地方と東京では、金融機関との付き合い方が違います。東京の場合、距離感が遠いという印象です。例えば、先日ある金融機関の方々と面談したのですが、その方々は粉飾決算で何度もだまされたため、税理士に対する信頼感は全くないと言つっていました。

TKC全国会の坂本会長が仰る「信頼性のある決算書」をお伝えするため、首都圏の金融機関との距離感を改善すべきだと思います。

神野 昨年、金融検査マニュアルが廃止されたことで、金融機関の目が厳しくなると予想しています。リーマンショック以降の10年間、融資やリスクマネジメントの依頼に応じてくれた金融機関も、将来のビジネスが不明な企業にはリスクを認めないし、新しい融資もしなくなるでしょう。

そのような時代に、決算書の信頼性という面で「TKCモニタリング情報サービス」の重要性は増すと思います。

ちなみに、当事務所はお客様に対し、黒字が最低限の条件と申し上げています。東京の場合、黒字でも人が辞めて倒産するリスクがあるからです。働き方改革が本格化すると、製造業と違いサービス業などは生き残りが難しくなるでしょう。

これからは金融機関と話し合い、応援してもらしながら黒字化を目指していくかないと、特に東京の場合は厳しいのではないかと思うが、



稗田英明氏

株式会社三井UFJ銀行 TKC事業室 室長代理

3年で利用件数20万を突破――「」のようないくつかの状況下で、「TKモニタリング情報サービス」の果たす役割やメリットについて掘り下げていきたいと思います。

3年で利用件数2万を突破

から、このサービスのコンセプトや仕組みを説明していただけますか。

高橋 「TKCモニタリング情報サービス」は、平成28年10月にスタートしました。開発のきっかけは、ある金融機関様から一緒にフィンテックのサービスを提供できないかとお声掛けいただいたことです。

声掛けいただいたことですか。

3年で利用件数20万を突破――「」のようないくつかの状況下で、「TKモニタリング情報サービス」の果たす役割やメリットについて掘り下げていきたいと思います。

三菱UFJ銀行の稗田さんからお願いします。

A black and white photograph of Noguchi Shigeyuki, a middle-aged man with dark hair, wearing a plaid blazer over a white shirt and tie. He is gesturing with his right hand while speaking. The background is slightly blurred, showing indoor plants.

融機関の皆様が連携して地域の中小企業を支援することにより、三者全員がよくなる環境構築を目指しています。

基本的な利用の流れは、まず企業からTKC会員事務所に、金融機関への情報開示の依頼をしていただきます。依頼された事務所が税務署に電子申告を行うと、同じデータがTKCのデータセンターから金融機関に送られます。

中小企業支援のためのツールとしてぜひ使っていただきたいという思いから、全て無償で提供しています。

日々の会計処理から月次決算、清算・申告まで一気通貫で処理されており、金融機関様からは、この仕組み自体に加え、決算書そのものの信頼性の高さが評価されています。

今年に入つて早々、サービス利用件数が20万件を突破し、3年間で急拡大しています。

データの取り込みから申告、決算情報の開示まで処理



晋省口日野

税理士法人ガイア 理事

状況が比較的の安定して推移するなかで、業績を伸ばしてきた企業のほうが多いという認識です。

一方、製造業以外の内需依存型や地方依存型の企業のなかには、じりじりと業績が悪化しているところもありますし、借入金の返済条件の緩和によって、ぎりぎりキャッシュフローを維持しているところもあります。

金融機関側の努力不足もありますが、抜本的な改善が進んでいないという認識です。これは、全国的な地域企業の現状と大きく違わないよう思います。

——岐阜県信用保証協会の川添さんはどのように見ていますか。

川添 岐阜県を含む東海地域の「さくらしボート」（地域経済報告）などを見ると、1月は「拡大している」から「緩やかに拡大している」と、少し引き下がっています。

中小企業は、好景気でもその恩恵を受けるのが難しいため、少しでも右肩下がりの傾向になると影響も大

きいのではないかと心配しています。直近では、新型コロナウイルスの影響により飛騨高山などの観光地でだいぶキャンセルが出ているそうで、こちらも心配です。

信用保証協会が保証する場合は、お客様に信用保証料を負担いただきます。東海地域は、全国に比べて貸出金利がかなり低く、「名古屋金利」と呼ばれています。

貸出金利が低いと信用保証料が目立つてしまうので、金融機関さんは保証付きではなくプロパーでの貸し出しにウエイトを置いてきました。保証協会が保証している残高は、ずっと右肩上がりでした。

ところが、最近の全国の信用保証協会の状況を見ると、金利は変わっていますが、対前年比で残高が100を超えているところがちらほら出ています。金融機関さんが単独でリスクを負うのが難しくなっていますのではないかと思われます。

ですから、先ほどの二極化というお話をのとおり、経営の厳しい中小企



川添康正氏
岐阜県信用保証協会 保証業務部 部長

いりました。野口先生や神野先生のように積極的に推進してくれる会員ばかりではありませんが、ようやく20万件を超えるました。電子申告のときと同じように、これからますます数字は伸びていくと期待しています。お客様の企業側にも電子になつたら楽でいいと喜んでいただいています。開示したくない情報があると

いうお客様にも、情報開示の有用性

を個別に説明してもらうよう活動しています。

神野 先ほど言ひ忘れましたが、「TKCモニタリング情報サービス」を利用していると、貸し出しや金利を優遇してくれたり、貸し出しのハードルを下げてくれたりする金融機関も数多くあり、お客様にとってメリットのひとつです。

TKC会員事務所の顧問先企業向けの「極め」というローンで金利を優遇してくれます。

三菱UFJ銀行さんは安い金利で貸してもらえると、他の金融機関の見る目も変わったりするのでありますね。

完全には払拭できません。

しかし、「TKCモニタリング情報サービス」で送信された決算書は、確定申告に使われた決算書と同じであることが担保されています。また、先生方が月次の巡回監査や33条2の書面での決算書の信頼性を担保していることも、大きな安心感をもたらします。

佐藤さんほんはいかがですか。

金融機関の皆様に伺います。「TKCモニタリング情報サービス」によって、決算書の見方は変わったのでしょうか。川添さんからお願いします。

川添 先生方を前に就迦に説法ですが、決算書は企業が確定申告のために作る書類のひとつで、われわれ金融機関はこれを企業の成績表として利用しています。

われわれは基本的に、正しい決算書という前提に立って進めますが、「ひよとしたら真実ではない部分があるかもしれない」という疑いを

者様の決算書類は金融機関の業務フローでは格付けのベースになつており、必要不可欠な書類といえます。個人的な見解では、決算書類で8割方は分かりますが、残りの2割を見るのが事業性評価だと思います。

ですから、決算書類の信頼性の高さは極めて重要であり、「TKCモニタリング情報サービス」を介して頂く決算書類はその要求を十分満たしているという認識です。

稗田 柴田さんはいかがでしょうか。お二人とほぼ同じですが、紙で頂く決算書については、粉飾がな

した結果であり、資金調達力が上がったということです。金融機関もデータを入力する手間が省け、審査が早くなるなど、お互いにメリットは大きいと考え、関与先全社への導入に踏み切りました。嫌がるお客様もいて解約も数件出ましたが、例外を認めるに不公平になりますから。

特に東京の場合は、先ほど申し上げた結果であります。資金調達力が上がったということです。金融機関もデータを入力する手間が省け、審査が早くなるなど、お互いにメリットは大きいと考え、関与先全社への導入に踏み切りました。嫌がるお客様もいて解約も数件出ましたが、例外を認めるに不公平になりますから。

今は導入して正解だったと思います。電子申告と同じように、10年後には当たり前のサービスになるから、早く始めたほうがよいとも感じています。

—— 神野先生はいかがでしょうか。

神野 私も野口先生と同じで、15年

前に電子申告が始まったときに、なぜこのモニタリング情報サービスも一緒に提供しなかったのか、本来15年前にスタートすべきだったと思うほどです。

野口先生が導入数を大きく伸ばしたことでも、それを追い抜こうと頑張りました(笑)。当事務所は解約まではしませんが、まずは借入金のあるところは全社導入し、基本方針にしました。

「電子だと情報が漏れる」といった反対もありますが、電子申告のときと同様、むしろ電子のほうが安全でしょう。

お客様がデータを加工して提出することもできませんので、粉飾決算のおそれもありません。ちなみに、当事務所はTKCの中堅企業向けクラウド会計ソフト「FX4クラウド」の導入も350社を超えおり、お客様の基幹システムからのデータ取り込み、仕訳や決算書の作成、申告、そして金融機関への開示までがシームレスに行える仕

組みが出来上がっています。

—— 杉山先生は、TKC全国会の巡回監査・事務所経営委員会の委員長としてのお立場からもお話し頂いたうえで、どうぞお話を詳しくお聞かせください。

杉山 当初、TKCのフィンテックサービスは銀行信販取引データから仕訳を自動で計上する仕組みでスタートしましたが、そこからさらに発展して、決算書をデータで金融機関に送ることができれば、関与先にとって融資面でプラスになり、税務署に提出した決算書と同じ内容であることでも重要ということで、モニタリング情報サービスが生まれました。

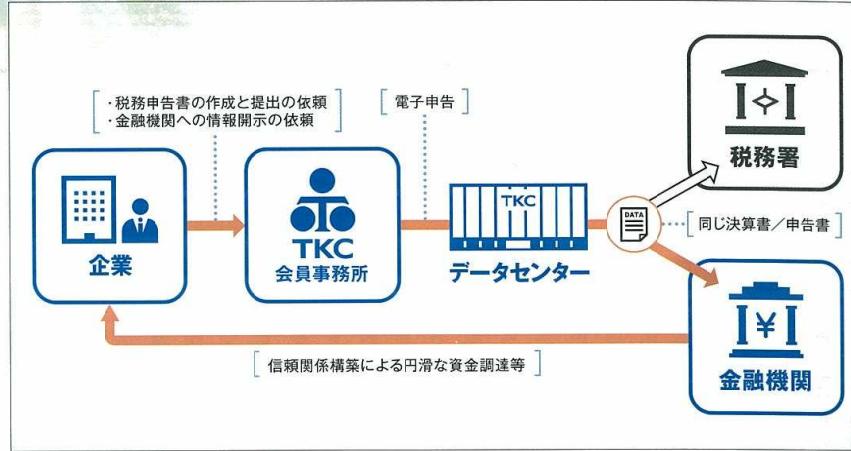
このサービスは全国の会員事務所の関与先企業の決算書データが全てTKCデータセンターに蓄積されるTKC独自の仕組みがなければ、提供できなかつたでしょう。

24万件という大きな目標をいたしました巡回監査・事務所経営委員会は、全国20地域会長をはじめ役員の方々と、会員事務所を一軒一軒回って先生方に活動の趣旨説明をしてま



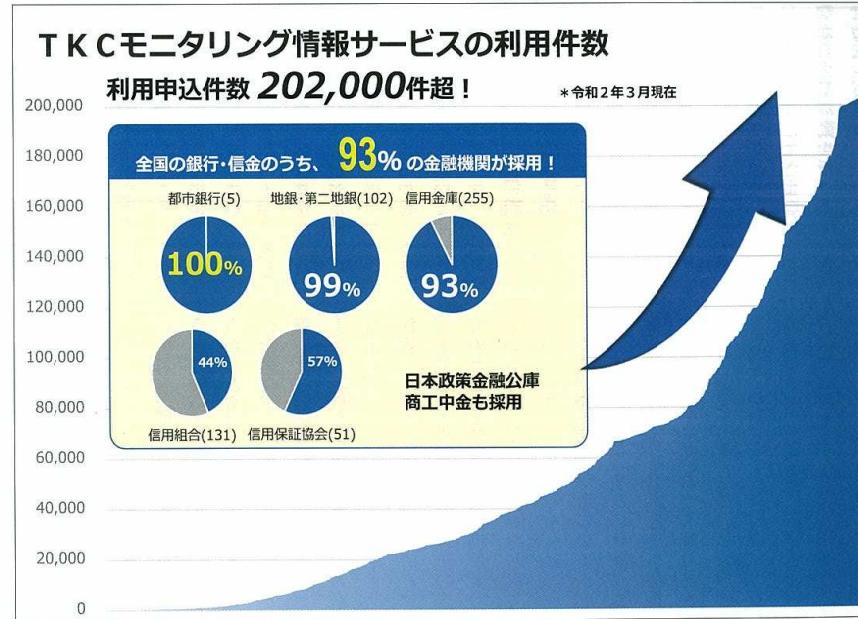
佐藤裕之氏
十六銀行 企業支援部 融資企画グループ 課長

「TKCモニタリング情報サービス」の概要（株式会社TKC提供資料を編集部が加工）



「TKCモニタリング情報サービス」は、TKC会員事務所（税理士・公認会計士）が毎月の巡回監査と月次決算を実施したうえで作成した月次試算表、年次決算書などの財務情報を、顧問先企業の経営者からの依頼に基づいて、金融機関に開示する無償のクラウドサービス。法人税の電子申告後に、融資審査・格付けのために金融機関へ企業の決算書や申告書等のデータを提供したり、月次巡回監査の終了後に、金融機関へモニタリング用の月次試算表等のデータを提供したりすることができます。

TKCモニタリング情報サービスの利用件数（令和2年3月現在）



いか、電子申告と同じかを、時間と手間をかけて確認しているのが現状です。
私自身、二十数年の銀行員生活のなかで、健全な懷疑心をもつて決算書を見るなどをたたき込まれています。

「TKCモニタリング情報サービス」により、税務署に提出した内容と同じ情報が頂けるのは画期的なこと

必要な金融機関との連携
「正しい経営」のために

とです。神野先生が仰ったように改善のおそれもなく、決算書の信頼性が大きく向上するので高く評価しています。

神野 私は、電子化されたデータの交換によって入力の手間がなくなる点も大きいと思います。それによりできた時間で、金融機関の融資担当者が融資先の企業の相談に乗ったり、マッチングする会社を見つけたりする活動に時間を使うことができます。

金融機関の手間を減らすことで、お客様やわれわれが幸せになる。これはまさにTKC全国会の基本理念である「自利とは利他をいう」の実践ではないでしょうか。

経営者保証が不要な
保証制度も実現

今、杉山先生からお話をあつた個人保証が不要なサービスについ

うなものが期待できるでしょうか。

野口 今の時代、正しい経営をしないと生き残れないというのが私の信条です。粉飾決算や食品偽装などをしていては長続きしません。

そして、正しい経営を続けるためにも、金融機関との情報交換は必要だと考えます。お互いに情報を提供し合い、高め合っていくことが業界の発展にもつながるはずです。

神野先生はどのようにお考えですか。

神野 私は、電子化されたデータの交換によって入力の手間がなくなる点も大きいと思います。それによりできた時間で、金融機関の融資担当者が融資先の企業の相談に乗ったり、マッチングする会社を見つけたりする活動に時間を使うことができます。

金融機関の手間を減らすことでも、お客様やわれわれが幸せになる。これはまさにTKC全国会の基本理念である「自利とは利他をいう」の実践ではないでしょうか。

今、杉山先生からお話をあつた個人保証が不要なサービスについ

例えば、関与先が喜ぶように対応してほしいというこちらの要望に応えて、「TKCモニタリング情報サービス」利用企業に感謝の電話をしてくださる金融機関がいらっしゃいます。

また、先ほど野口先生が三菱UFJ銀行さんの「極め」を紹介されていましたが、岐阜県信用保証協会さんでも個人保証をなくす商品を作っていました。

また、いい加減な決算書を提出している融資先にはTKC会員事務所を紹介する金融機関も出ています。決算書のコピー代や郵送費が不要になります。何行分もあると費用もばかになります。何せせんから、中小企業にとっては大きいでしょう。





サービス」で送信していただいた決算書のデータに基づいて財務要件を

判定します。要件を満たすお客様については、「財務要件型無保証人保証制度の資格要件該当先企業について」という書面を作成し、この制度が利用できることを先生にお知らせします。そして先生からお客様に、経営者保証を外す保証を利用できることをご案内いただきます。

興味を持たれたお客様に対し、私どもと先生とお客様の三者で保証内容や条件などについて詳しくお話しさせていただきます。

全国の信用保証協会に同じ制度がありますが、「TKCモニタリング情報サービス」を利用しているのは

川添 これは、「財務要件型無保証人保証」という、経営者保証がない保証制度です。「TKCモニタリング情報サービス」を活用したスキームを昨年の11月にスタートしました。

まず、「TKCモニタリング情報サービス」で送信していただいた決算書のデータに基づいて財務要件を判定します。要件を満たすお客様については、「財務要件型無保証人保証制度の資格要件該当先企業について」という書面を作成し、この制度が利用できることを先生にお知らせします。そして先生からお客様に、経営者保証を外す保証を利用できることをご案内いただきます。

興味を持たれたお客様に対し、私どもと先生とお客様の三者で保証内容や条件などについて詳しくお話しさせていただきます。

全国の信用保証協会に同じ制度がありますが、「TKCモニタリング情報サービス」を利用しているのは

川添 これは、「財務要件型無保証人保証」という、経営者保証がない保証制度です。「TKCモニタリング情報サービス」を活用したスキームを昨年の11月にスタートしました。

まず、「TKCモニタリング情報サービス」で送信していただいた決算書のデータに基づいて財務要件を

はいかがですか。

高橋 「TKCモニタリング情報サービス」は、税理士業界と金融業界が一致団結して中小企業を支援するための仕組みです。

この仕組みを通して中小企業支援が成功した例が続々と出ています。例えば、金融機関と税理士が連携して支援したことで資金繰りが改善し、新しい事業への融資が下りたと

いった事例が報告されています。こうした実績を一件一件増やし、普及を拡大していきたいと思います。

川添 はいが、岐阜県だけだと思います。

杉山 ありがとうございます。企業ではなく顧問税理士に送ってくれる点です。

川添 他県の信用保証協会でもぜひ優良企業であるという評価を頂けるので、社長もとても喜んでくれます。

川添 他県の信用保証協会の川添さんからお願いします。

川添 中小企業はさまざまな課題を抱えながら事業活動を行っています。

川添 税理士の先生方は中小企業のホーム

ドクターとして、その課題にいち早く気付き、適切なアドバイスをされていると思います。

そのなかでも、金融面の課題については金融機関と一緒に取り組むほうが、解決も早いのではないでしょ

うか。お客様である中小企業の発展のために、ぜひ先生方のご理解とご協力ををお願いいたします。

——十六銀行の佐藤さん、お願いします。

佐藤 川添さんが仰ったとおり、私も地域の金融機関と税理士の先生方のどちらも、お客様の成長のお手伝いをしたいという思いは一緒でし

ます。

ただ、金融機関は融資の可否判断を下すために審査を行います。これ

は言い換えると、お客様と金融機関の間の情報の非対称性を埋める行為といえます。

最近、金融庁などがいつている共通価値の創造のためにも、情報の非対称性はあるべきではありません。

しかし、お客様にはこちらに伝えた

ことは、ぜひTKCに加入していただきたいたいと思います。

——最後に高橋部長、お願ひします。

高橋 私どもTKCが一番大事にしているのは、税理士がさらに社会から必要とされる存在になることであ

り、今回の「TKCモニタリング情報サービス」もそのためのツールのひとつです。

これからもその実現に向けて、会計業界と会計事務所、金融機関、そ

して何よりも中小企業の皆様の役に立つツールやサービスを提供していく所存です。

——本日は貴重なお話をありがとうございました。皆様のますますのご活躍を祈念しています。

TKC全国会が目指すのは、あくまで中小企業の健全な発展・成功で

あり、そのためのさまざまな方策を打ち出すことで、世の中を変えまし

ようというものです。

この記事を読んで興味を持たれた

方や、理念に共鳴していただける方

くない情報もあり、情報の非対称性を埋めるために金融機関は多大なコストをかけています。

税理士の先生方は、経営者にとって金融機関よりも相談しやすいパートナーです。お客様と金融機関の橋渡し役として、ご協力いただければ大変ありがたいと思います。

——三菱UFJ銀行の稗田さん、お願いします。

稗田 信頼性の高い財務情報的重要性が増すなか、それを入手するには税理士の先生方の協力が不可欠だと考えています。

そのためにも、先生方には正確な財務諸表や決算書の作成、経営計画の作成指導、月次での業績管理、社長様への経営助言に力を注いでいたり引き続きご協力を賜れれば幸いです。だけれどと思いません。

われわれも、税理士の先生方との連携を深め、中小企業様の伴走支援に注力したいと考えていますので、野口 先生、お願ひします。

野口 中小企業経営者にとって、税

理士は会う回数が最も多く、銀行や税務署よりもリラックスして話せる唯一の存在です。だからビジネススクターといわれるのでしょうか。

試算表は健康診断書であり、正確な試算表がなければ正しい診断も下せません。その診断結果を分かりやすく伝えて、悪いところをひとつずつ治していくお手伝いをすることが税理士の仕事であり、醍醐味でもあります。

——関与先企業の健康状態を正しく把握し、必要に応じて資金調達（金融機関）という薬を処方するには、金融機関との連携や業務効率化が必須です。今回の記事が、これから会計事務所の在り方を参考していただきたいと思います。

稗田 信頼性の高い財務情報的重要性が増すなか、それを入手するには税理士の先生方の協力が不可欠だと考えています。

そのためにも、先生方には正確な財務諸表や決算書の作成、経営計画の作成指導、月次での業績管理、社長様への経営助言に力を注いでいた

だけれどと思いません。

われわれも、税理士の先生方との連携を深め、中小企業様の伴走支援に注力したいと考えていますので、野口 先生、お願ひします。

野口 中小企業経営者にとって、税

——TKCモニタリング情報サービスでは月次試算表のデータも金融機関に提供することができます。この2つの情報を金融機関と共有することで、保証業務の手間は従来に比べて大きく減り、金融機関と一体となつてお客様を支援できます。

——杉山先生、お願ひします。

杉山 中小企業の事業承継の観点か

ら申し上げると、先代の個人保証を引き継ぎたくないという後継者は多く、金融機関に正しい情報を提供すること

できることで個人保証を外してもらえる動きは、関与先にとってありがたい

ことです。

——神野先生、お願ひします。

神野 先ほども申し上げましたが、TKCの仕組みは企業の基幹システムから会計システム、申告、そして銀行がシームレスにつながることが大きなメリットです。

——野口先生、お願ひします。

今日は決算書の話が中心でしたが、大きなメリットです。

この記事を読んで興味を持たれた

方や、理念に共鳴していただける方